

奄美北部海域におけるキンメダイ属 3 種の漁獲水深及び水温の比較

資源管理部 主任研究員 宍道弘敏

【目的】

奄美北部海域におけるキンメダイ類（キンメダイ・フウセンキンメ・ナンヨウキンメ）の分布特性を把握し、3種の包括的資源管理方策の検討の一助とする。

【材料と方法】

- (1) 使用船舶：鹿児島県漁業調査船くろしお（260トン）
- (2) 調査期間：2007. 11. 13. ～24.（12回操業）
2008. 11. 17. ～26.（14回操業）
- (3) 調査海域：奄美大島北西沖海域
喜界島南東沖海域
（水深364～819m）（図1）
- (4) 使用漁具：立縄式底延縄
（5～12罎 × 6～7枝 × 8針）
- (5) 餌料：カサチヅ、イカ切身、ムロジ切身
- (6) 海洋観測：水温・塩分（STD：10m間隔）



写真1 ナンヨウキンメ (*Beryx decadactylus*)

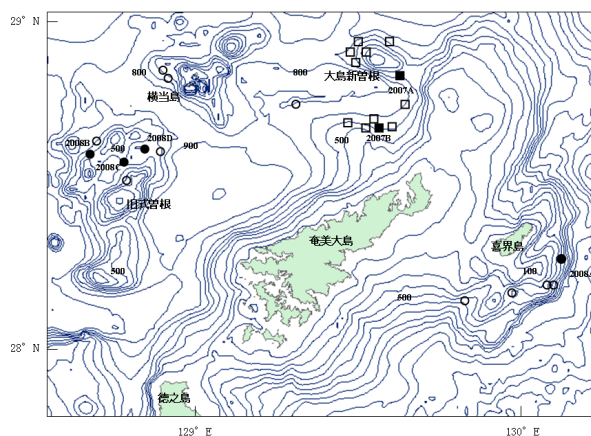


図1 試験操業海域

□■：2007年 ○●：2008年
（白抜きはキンメ類漁獲なし、黒塗りは漁獲あり）



写真2 上 フウセンキンメ (*Beryx mollis*)
下 キンメダイ (*Beryx splendens*)

【結果と考察】

①漁獲実績（表1）

表1 試験操業結果

年	海域	平均漁獲 水深(m)	底層水温 (°C)	キンメダイ		フウセンキンメ		ナンヨウキンメ	
				尾	kg	尾	kg	尾	kg
2007A	大島新曽根南東	569	9.04	—	—	—	—	3	5.8
2007B	大島新曽根南	590	—	—	—	—	—	2	5.6
2008A	喜界島東	555	9.33	—	—	1	0.6	—	—
2008B	旧式曽根北西	620	7.79	32	37.8	10	10.3	—	—
2008C	旧式曽根北	610	8.89	—	—	2	1.1	1	4.4
2008D	旧式曽根北東	599	8.65	5	4.8	—	—	1	1.0
合 計				37	42.6	13	12.0	7	16.7

②漁獲水深の比較（図2）

魚種ごとの平均漁獲水深はキンメダイで 617m、フウセンキンメで 614m、ナンヨウキンメで 585m だった。統計学的検定の結果、キンメーナンヨウ間、及びフウセンーナンヨウ間で有意差が認められた。この傾向は漁業者からの聞き取り情報と一致した。

③漁獲水温の比較（図3）

魚種ごとの平均漁獲水温はキンメダイで 7.9 °C、フウセンキンメで 8.1 °C、ナンヨウキンメで 8.9 °C だった。検定の結果、キンメーナンヨウ間、及びフウセンーナンヨウ間で有意差が認められた。

本知見は魚種別の保護区設定等を検討するうえで有益な情報となり得る。

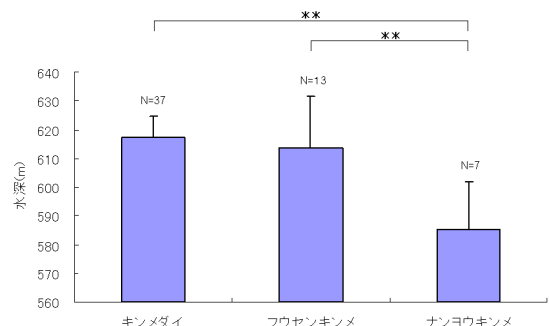


図2 キンメダイ類の平均漁獲水深の比較 (** $p < 0.01$)

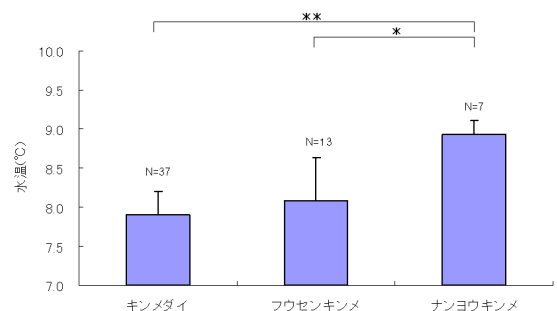


図3 キンメダイ類の平均漁獲水温の比較 (** $p < 0.01$, * $p < 0.05$)

